

H22. 10. 13

健康保険組合連合会

1. 平成 21 年度決算見込および 22 年度予算

図 1 健保組合の経常収支状況

(単位：億円)

	21 年度 決算見込	22 年度 予算	増減額
健康保険収入	59,712	60,177	465
保険料	59,672	60,145	473
国庫負担金収入等	40	32	-8
その他収入	2,005	1,404	-601
経常収入計	61,717	61,581	-136
保険給付費	34,384	35,903	1,519
法定給付費	33,441	34,902	1,461
付加給付費	942	1,001	59
拠出金・納付金等	27,188	26,224	-964
保健事業費	3,299	3,785	486
その他支出	2,082	2,274	192
経常支出計	66,952	68,186	1,234
経常収支差引額	-5,235	-6,605	-1,370

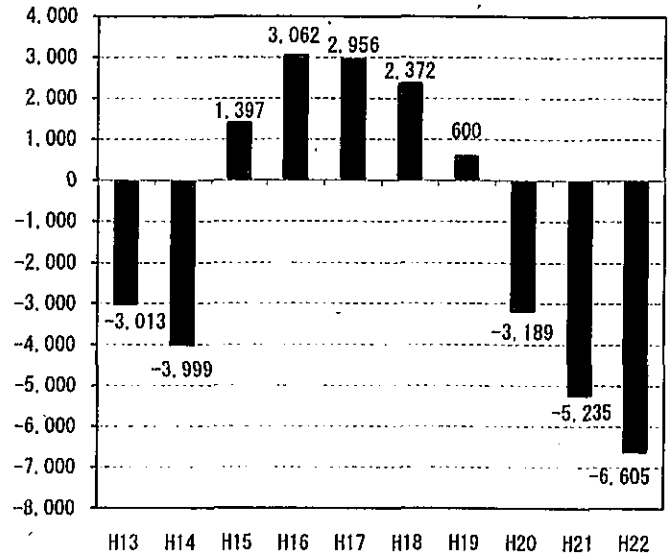
(注 1) 端数処理のため、計数が整合しないことがある。

(注 2) 22 年度は、予算早期集計回答組合 (1,313 組合) の数値を 22 年 4 月 1 日現在の 1,462 組合に引き伸ばした数値である。

※22 年度予算には、後期高齢者支援金の 3 分の 1 総報酬割り導入に伴う 330 億円の負担増は含まれていない。

図 2 経常収支状況の推移

(億円)



(注) 平成 13 年度～20 年度までは決算、21 年度は決算見込み、22 年度は予算早期集計の数値である。

図 3 赤字組合数と黒字組合数の推移

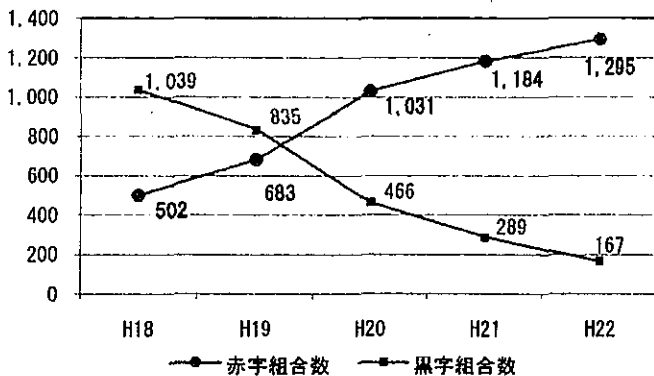
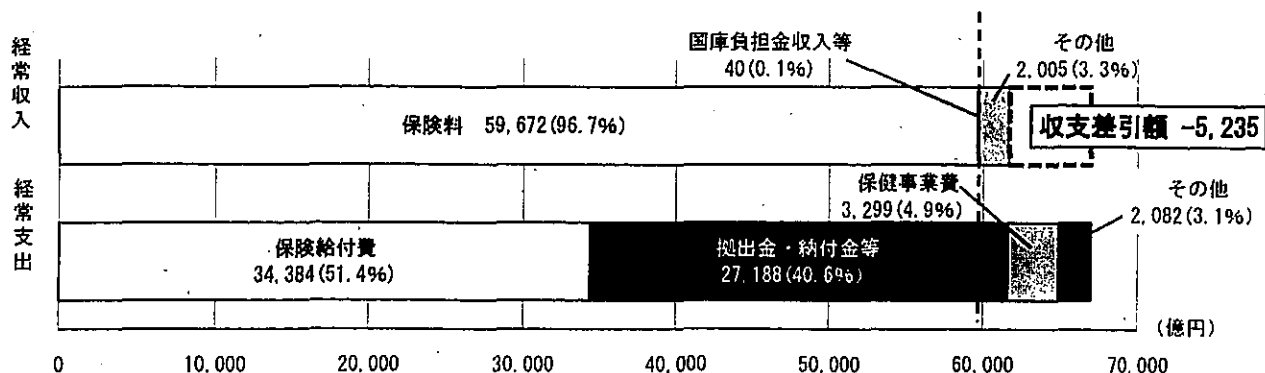


図 4 全組合に対する赤字組合と黒字組合の割合の推移

	赤字組合割合 (%)	黒字組合割合 (%)
H18	32.58	67.42
H19	44.99	55.01
H20	68.87	31.13
H21	80.38	19.62
H22	88.58	11.42

(注) 平成 18 年度～20 年度までは決算、21 年度は決算見込み、22 年度は予算早期集計の数値である。

図 5 平成 21 年度決算見込 経常収支状況の内訳

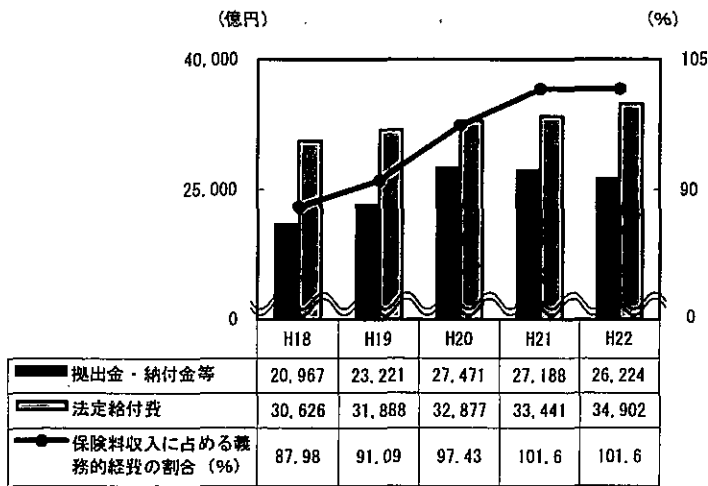


(注 1) () 内は経常収入、経常支出における構成比である。

(注 2) 端数処理のため、計数が整合しないことがある。

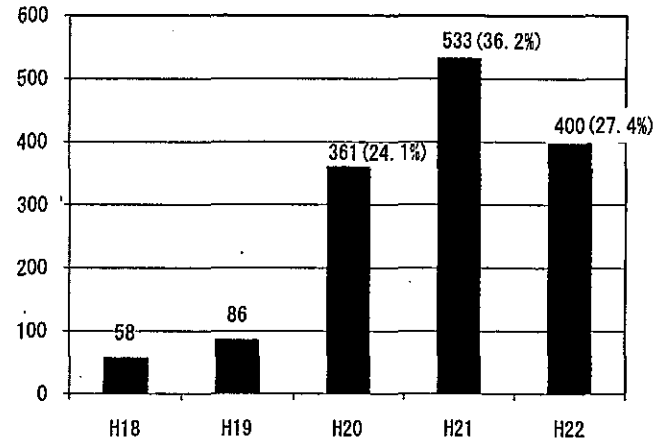
2. 保険料収入に占める法定給付費、拠出金・納付金等の割合

図6 法定給付費、拠出金・納付金等および保険料収入に占める義務的経費の割合の推移



(注1) 平成18年度～20年度までは決算、21年度は決算見込み、22年度は予算早期集計の経常ベースの数値である。
 (注2) 義務的経費とは、法定給付費と拠出金・納付金等を合わせたものである。

図7 保険料収入に占める拠出金・納付金の割合が50%以上の組合数の推移



(注) 平成18年度～20年度までは決算、21年度は決算見込み、22年度は予算早期集計の経常ベースの数値である。

3. 保険料率引き上げおよび法定準備金保有の状況

図8 保険料率引き上げ組合の推移

年度	引き上げ組合数	全組合に対する割合
H18	88	5.7%
H19	109	7.2%
H20	212	14.2%
H21	237	16.1%
H22	352	26.8%

(注1) 平成18年度～20年度までは決算、21年度は決算見込み、22年度は予算早期集計の数値である。
 (注2) 22年度は、回答組合のうち料率を引き上げた組合数および回答組合に対する割合である。

図9 法定準備金の保有月数が3ヵ月未満の組合数の推移

年度	法定準備金保有月数 3ヵ月未満の組合数	全組合に対する割合
H17	99	6.3%
H18	71	4.6%
H19	73	4.8%
H20	108	7.2%
H21	163	11.1%

(注) 平成17年度～20年度までは決算、21年度は決算見込みの経常ベースの数値である。

図10 解散組合数の推移

年度	解散組合数	財政悪化による解散(再掲)
H17	18	12
H18	9	8
H19	12	10
H20	14	11
H21	23	11
H22.9月	6	5

◇21年度の解散組合は23組合
 そのうち財政悪化による解散は11組合
 ◇20年4月～22年9月までの間の解散組合は43組合
 そのうち財政悪化による解散は27組合